



～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

子どもと創る算数科の授業～市教育委員会委嘱常盤小学校公開研～

秋晴れの10月19日(木)、常盤小学校で尾花沢市教育委員会委嘱の公開研修会が開催されました。市内外より126名の先生方が参加され、常盤小学校の子どもたちが熱心に学習に取り組む姿を食い入るように参観されていました。

常盤小学校の主題は「子どもと創る算数科の授業」です。先生方が、子どもとともに算数科の授業を創り上げていくというスタンスのもと、右の3つの力の育成を目指して取り組んできました。いずれの力も、変化の激しい予測困難なこれからの時代に必要とされる大切な力です。常盤小の子どもたちが、算数科の授業を通して養われたこれらの力を、十分に発揮して活躍していくことを大いに期待しています。

課題設定力

課題追求力

自己調整力

1年 ひきざん「ひけないひきざんってどうするの？」

渡邊智則 教諭



3年 ぼうグラフと表「おばねっ子ランキング！

～市内の小学3年生に聞きました～

4年 面積のはかり方と表し方「クローズアップ面積

～広さのメガネを身につけよう～

有路将則 教諭



2年 長方形と正方形「図形のひみつをさがそう！」

大山碧依 教諭



5年 単量あたりの大きさ・速さ「比べよう！一番〇〇〇？」

6年 円の面積「目指せ！算数マイスター～曲線で囲まれた面積の求め方～」

須藤早紀 教諭



授業参観後には、先生方が4分科会に分かれて「授業における指導者の工夫により3つの力の育成に有効であったか」などの視点で熱心に協議されました。

常盤小学校の実践を基に充実した研修会となりました。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330

